

新型コロナウイルスを防ぐには

令和2年2月20日現在

新型コロナウイルス感染症とは

ウイルス性の風邪の一種です。**発熱やのどの痛み、咳が長引くこと（1週間前後）が多く、強いだるさ（倦怠感）を訴える方が多いことが特徴**です。

感染から発症までの潜伏期間は1日から12.5日（多くは5日から6日）といわれています。

新型コロナウイルスは飛沫感染（くしゃみ、咳、つばなど）と接触感染（飛沫のついた手で口や目や鼻にさわるといわれています）によりうつるといわれています。

重症化すると肺炎となり、死亡例も確認されています。特にご高齢の方や基礎疾患のある方は重症化しやすいので注意しましょう。

日常生活で気を付けること

手洗いが大切です。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などにこまめに石けんやアルコール消毒液などで手を洗いましょう。

咳やくしゃみが出たときに手で押さえると、その手で触ったものにウイルスが附着し、手すりやドアノブなどを介して他の方に病気をうつす可能性がありますので、咳エチケット（※）を行ってください。

持病がある方、ご高齢の方は、できるだけ人混みの多い場所を避けるなど、より一層注意をお願いします。

発熱等の風邪の症状が見られるときは、無理せず、学校や会社を休んでください。

発熱等の風邪症状が見られたら、毎日、体温を測定して記録し、体調を整えましょう。

（※）咳エチケット

1.マスクを着用する。



2.ティッシュ・ハンカチなどで口や鼻を覆う。



3.上着の内側や肘（ひじ）で覆う。



こんな方はご注意ください

「帰国者・接触者相談センター」にご相談する目安

風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている
(解熱剤を飲み続けなければならないときを含みます)

強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある

※ **高齢者や基礎疾患等のある方は、上の状態が2日程度続く場合**

センターでご相談の結果、新型コロナウイルス感染の疑いのある場合には、専門の「帰国者・接触者外来」をご紹介します。

マスクを着用し、公共交通機関の利用を避けて受診してください。

帰国者・接触者相談センター

電話 072-841-1326

FAX 072-841-2470

※平日午後5時30分以降及び土・日・祝日に送信されたFAXは翌日(平日)の回答になります。

一般的なお問い合わせなどはこちら

その他、ご自身の症状に不安がある場合など、一般的なお問い合わせについては、次の窓口にご相談ください。

○相談窓口 電話 072-841-1253

FAX 072-841-2470

受付時間 平日9:00~17:30

○ひらかた健康ホットライン24 (24時間)

電話：0120-513-080 (※枚方市民のための相談ダイヤルです)

最新情報はこちら



枚方市FAQ及びホームページ
「新型コロナウイルス感染症について」

<https://www.city.hirakata.osaka.jp/0000027266.html>